

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	月1回の自主訓練で通報訓練や避難誘導訓練を行い、年2回は消防署と公民館長の協力を得て避難訓練を行っている。避難場所の確保や非常用の食料品、飲料水等の備蓄もあるが、避難訓練に地域住民や地区消防団、警察署の参加が得られていない。	避難訓練に関して、公民館長の協力を頂きながら、地区住民や消防団等の参加して頂くようにする。地域密着型の事業所として、地域の方にも知って頂き災害時にいち早く駆けつけて頂ける体制をとっていく必要がある為、検討を行い実践していく。	地域密着型の事業所として、公民館長の協力を頂き消防団や地区住民の方々にも参加して頂き、事業所を知って頂く機会を設ける事と災害時の協力体制をしっかりと、緊急時に備えた体制作りを行っていきます。	2ヶ月
2	54	居室内には使い慣れた寝具やたんす、なかには写真や位牌など持ち込んでいる利用者もいるが、居室内に馴染みの物が置いていない所があり本人が居心地よく過ごせるよう工夫をする必要がある。	居心地よく過ごせるよう、ご利用者・ご家族様と相談しながら、なじみの物や日時を確認できるようなカレンダー、家族写真、しらゆりでの生活場面の写真、その方が安心して過ごせるよう居室作りを行っていく。	居室内の環境設定については、寝具やたんす、思い出の写真や季節を感じられるようなもの、本人の趣味の物等を飾り、馴染みの物をおけるよう家族と相談しながら、ご利用者・ご家族の安心・快適な環境に繋げていきます。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。